

みんなで、ワクワクするあしたへ。

県広報とやま

4

2023
APRIL
NO.505

令和5年3月31日発行



令和5年度 県 予 算

令和5年度の予算額は約**6,327億円**で、前年度当初予算とほぼ同規模となりました。引き続き、県民の暮らしと県内事業者の経済活動を守るため、**エネルギー価格・物価高騰対策などに最優先で取り組みます。**

また、財政の健全性にも留意しながら、少子化対策・子育て環境の充実のほか、スタートアップ※1の支援などウィズコロナの経済活性化や、DX※2、カーボンニュートラル※3の推進、人への投資といった「**未来づくり**」に積極的に投資するなど、「**幸せ人口1000万 ウェルビーイング先進地域、富山**」の実現に向けて、県民のウェルビーイング向上に結びつく重点施策を着実に推進します。

今後とも、若者からお年寄りまで希望に満ちた笑顔があふれる富山県、ワクワクすることがたくさんある富山県、チャンスがあり夢を叶えることができる富山県の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

※1 スタートアップ:一般的に、革新的なアイデアや技術で、新たな産業の創出につながるイノベーションを生み出す企業。
※2 DX:デジタルトランスフォーメーションの略で、デジタル技術を使うことで、生活やビジネスが変わっていくこと。
※3 カーボンニュートラル:二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いて、実質的な排出量をゼロにすること。



令和5年度予算のキャッチフレーズは「**コロナ禍を超えて、3B予算**」です。

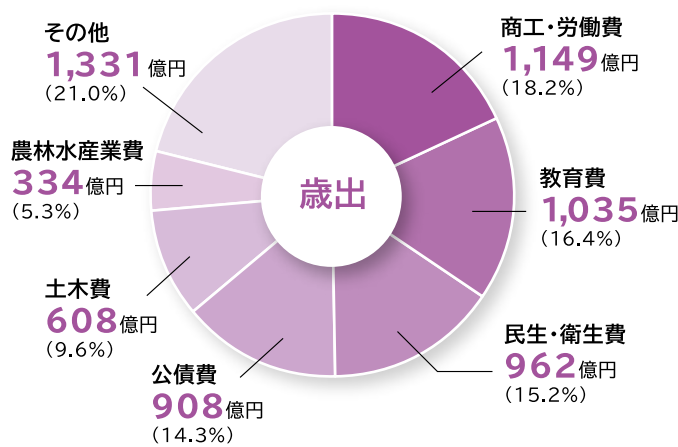
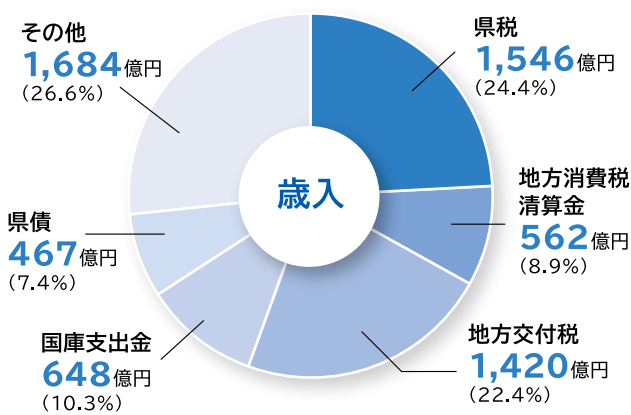
「3B」は「**Build Back Better**」※の略です。コロナ禍前よりもっとよい富山県を、県民の皆さんとともにつくってきたいという気持ちを込めました。

※Build Back Better:よりよい復興。よりよく戻していく。

令和5年度富山県一般会計予算

予算総額:約**6,327億円**※ (令和4年度当初予算比△0.1% △6億円)

※令和4年度2月補正予算(冒頭提案分(2月定例会に令和5年度当初予算と合わせて提案した分))を含めると約6,364億円



予算用語解説

■ 地方消費税清算金

管内の事業者から各都道府県に一旦納められた地方消費税を、最終的に消費が行われた都道府県の税収となるよう、都道府県間でお互いに清算するお金

■ 地方交付税

すべての地方団体が一定の行政サービスを提供できるよう国が地方に代わって徴収し、一定の合理的な基準によって再配分されるお金

■ 国庫支出金

使い道を決めて、国から支払われるお金

ここがポイント!

point 1

当初予算としては、新型コロナ関連経費(約69億円:検査・医療提供体制、ワクチン接種など)を除くと、約6,258億円となり、

過去最大の規模

point 2

エネルギー価格・物価高騰対策など県民の暮らしを守る施策、こども関連政策をはじめ、

富山県の「未来づくり」に積極投資

point 3

県民の皆さんや事業者、関係団体の皆さんなど現場の声に加え、デジタル技術の進展などを踏まえ、

10.5億円に及ぶ既存事業の抜本的な見直し

8つの柱からなる重点政策

■紙面では、主な事業のみを紹介しています。

令和5年度当初予算について、詳しくは県ホームページをご覧ください。

◎問合せ先 県財政課 TEL.076-444-3167

令和5年度富山県予算



■県庁の新たな組織体制と県庁活性化に向けた取組みについては、県ホームページをご覧ください。

◎問合せ先 県行政経営室 TEL.076-444-4497

令和5年度富山県庁活性化



■知事が公約として掲げた「八つの重点政策・八十八の具体策」について、県として、施策の実現に向けたロードマップを作成・更新し、県ホームページで公開しています。

8つの重点政策ロードマップ



県民の暮らしを守る

総額686億円



プレミアム商品券の発行やポイント活用事業等を支援



農業者が利用する乾燥調製施設等の電気料金高騰分の1/2を補助

ひとり親家庭応援事業

事業費 7,900万円 (2月補正)

県内のひとり親家庭に対し、県産食品や生活必需品などの「応援セット」(1万円相当)を提供

生活支援・消費喚起プロジェクト支援補助金

事業費 4億円 (2月補正)

県民の消費や暮らしを支え、地域経済の活性化を図るため、商工団体や商店街によるプレミアム商品券の発行などを支援

中小企業ビヨンドコロナ補助金

事業費 15億円 (11月・2月補正)

県内企業における省エネや省資源を後押しするとともに、DX、カーボンニュートラルを促進(4月以降の電気料金の引上げも見据え、県内企業の生産性向上による「賃上げ」に向けた取組みへの支援を一層強化)

制度融資「ビヨンドコロナ応援資金」

融資枠 500億円

県内の中小企業が、金融機関の伴走支援を受けながら経営改善等に取り組む際の資金繰りを支援(県独自に保証料率を引下げ)

農林水産業原油価格・物価高騰対策支援事業

事業費 3億5,440万円 (2月補正)

原油価格・物価高騰の影響を受ける農林水産事業者に対し、高騰分等を緊急的に支援

産業・経済の活性化

とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業

事業費 6,170万円

エコシステム形成に向けて、県内のスタートアップを集中的に支援するとともに、県内企業・団体によるネットワークの構築を通じ、機運醸成を図る



創業支援拠点「SCOP TOYAMA」

産学官連携による産業創出の支援

●アルミ産業の成長力強化:アルミのリサイクル(グリーン化)に向けた研究開発・人材育成 事業費 6,317万円

●医薬品産業の振興(くすりコンソーシアム):県内産学官による医薬品の研究開発・人材育成 事業費 3億1,519万円

●新たな成長産業の創出:グリーン成長戦略分野に関連する研究開発の支援 事業費 5,925万円

高岡テクノドームの機能強化

事業費 24億800万円

高岡テクノドーム別館の建設工事や、運営事業者選定など

「T-Messe2023富山県ものづくり総合見本市」の開催

事業費 9,400万円

SDGsの推進、多様な人材の活躍、スポーツ・文化の振興

再生可能エネルギー導入促進事業

事業費 2億8,200万円

県民や県内企業に対し、自家消費型の太陽光発電設備や再エネ熱利用設備の導入を支援



自家消費型太陽光発電設備

EV導入促進事業

事業費 3,310万円

EV(電気自動車)の普及拡大に向けて、個人・事業者によるEV導入や、商業施設等での充電設備の導入を支援

脱炭素化モデル中小企業育成事業

事業費 980万円

県内の中小企業を対象に、脱炭素経営に関するセミナーや検討会を開催し、脱炭素経営のモデル企業を育成

国宝指定記念勝興寺魅力発信事業

事業費 800万円

勝興寺が国宝に指定(令和4年12月)されたことを記念し、県、高岡市、勝興寺の共同により、宝物展などを開催

プラスチックごみリサイクル支援マッチングサイト構築事業

事業費 500万円

SDGsインクルーシブ教育システム推進事業

事業費 203万円

少子化対策、子育て支援、女性活躍の推進

とやまマリッジサポートセンター運営事業

事業費 2,820万円

新たに「結婚支援コンシェルジュ」を配置し、市町村や民間企業との連携を強化するとともに、会員へのフォロー体制を充実

子育て家庭お出かけ推進事業

事業費 1,550万円

民間施設における、子育て家庭に配慮したサービスの提供や授乳スペース等の整備を支援

若い世代の安定した雇用への支援

事業費 3,638万円

正社員就職に向けた合同企業説明会の開催や、キャリアコンサルタントによる職場定着支援

UIJターン促進情報発信事業

事業費 3,500万円

若者のUIJターン・Tターン就職を促進するため、県内外の大学生などに対し、県内企業や就職支援に係る情報発信を強化

プレ妊活健診スタートアップ事業

事業費 510万円

市町村と連携し、将来子どもを望む夫婦を対象に「プレ妊活健診」を順次実施

出産・子育て応援交付金に併せた「新たな子育て支援ポイント制度」展開事業

事業費 1億5,550万円

国による経済的支援と県の「子育て応援券※」を一体的に運用するとともに、妊娠時から出産・子育て期まで一貫した伴走型相談支援を実施(令和5年度以降の出生児について一律3万円に拡充し、1歳~1歳半時に支給)

産後ヘルパー派遣実施体制強化事業

事業費 700万円

産後ヘルパー派遣の利便性を向上させるため、ヘルパー人材の確保対策を支援するとともに、産後ヘルパー向け研修会を開催

農林水産業の振興、地域交通ネットワークの活性化、持続可能な地域づくり

担い手確保・育成強化事業

事業費 2億9,245万円

「第18回食育推進全国大会inとやま」の開催

事業費 6,000万円

鉄軌道の安全性・快適性の促進

事業費 2億1,063万円

ICTを活用した講座も行うとやま農業未来カレッジ

令和の公共インフラ・ニューディール政策

事業費 1,042億円

(11月・2月補正含む)

全国過疎問題シンポジウムの開催

事業費 660万円

健康寿命の延伸、医療・介護の人材確保



「とやま介護テクノロジー普及・推進センター」運営事業

事業費 2,570万円

PFS(成果連動型民間委託)を活用した特定健診受診勧奨モデル事業 令和5~8年度債務負担行為設定 1,500万円

観光振興など 選ばれる県づくり

関西圏情報発信拠点整備推進事業

事業費 5,700万円

黒部宇奈月キャニオンルートを中心とした立山黒部の魅力向上

●ガイドの養成、開業イベント、国内外の各種媒体を活用したPR 事業費 6,220万円

●立山黒部地域の観光事業者による観光プロモーションを支援 事業費 4,000万円

とやまへの移住の促進

●満足度の高いイベント開催や、VRを活用した相談対応など 事業費 3,000万円

●とやまへの移住の魅力を効果的にPRするため、WEBサイト「くらしたい国、富山」をリニューアル 事業費 1,500万円

台北便運航再開観光プロモーション事業

事業費 1,200万円 (2月補正)

働き盛りの健康づくり支援(健康ポイント)事業

事業費 1,200万円

「くすりの富山」薬剤師確保対策事業

事業費 1,200万円



産学官連携による デジタル化の推進

中小企業デジタル変革推進事業

事業費 2,958万円

課題分析やデータ活用をテーマとした各種講座を開催



県立大学DX教育研究センター

デジタル人材による市町村DX支援事業

事業費 850万円

自治体のデジタル化やシステム調達などの知見を有する専門人材を配置し、市町村のDXを支援

富山県DX推進計画策定事業

事業費 500万円

令和5年度中に予定している関連条例の制定に合わせ、「DX・働き方改革推進基本方針」を見直し、新たな計画を策定

富山県立大学新学部整備事業

事業費 3億2,896万円

データサイエンス等の専門教育を行う「情報工学部(仮称)」の開設に向けた準備(令和6年4月に開設予定)

未来のDX人材育成事業

事業費 1,300万円

小学生・中学生を対象に、高度なプログラミングスキルや課題解決能力をもつ「突き抜けたDX人材」を育成

教育の充実など人材育成の推進

少人数教育の推進

事業費 3億1,760万円

国より2年先行して35人学級を実現(小学校6年生までに拡大)するとともに、効果的な少人数教育を推進



プロジェクト学習の様子

教育相談体制充実事業

事業費 660万円

スクールカウンセラーの「スーパーバイザー」を配置するとともに、事例検討会やフリースクールとの連携強化などを通じ、教育相談体制を充実

「富山で先生になろう」応援事業

事業費 1,200万円

「教員UIJターンセミナー」や教員養成講座、PR動画等による教員の魅力発信

とやま新時代創造プロジェクト学習推進事業

事業費 2,070万円

県立学校において、課題発見・解決能力の育成に向けたプロジェクト学習や、STEAM教育を推進

富山県技術専門学院リニューアル事業

事業費 1億4,400万円

産業界の人材ニーズや、求職者のスキルアップに向けた訓練ニーズを踏まえ、富山県技術専門学院において、学科の見直しなど訓練環境を整備

県内おでかけ情報

料金欄の()内は20名以上の団体料金

開催状況など最新の情報は、ホームページをご確認ください。



富山県美術館

高校生以下無料

富山市木場町3-20 TEL.076-431-2711

開館5周年記念
生誕120年 棟方志功展
メイキング・オブ・ムナカタ



期間 開催中～5月21日(日)
時間 9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)
休館日 水曜日 ※5月3日(水・祝)は開館
料金 一般1,500円(1,200円)
大学生1,000円(800円)

国際的な評価を得た版画家・棟方志功が居住、創作の拠点とした青森、東京、富山は、芸術家としての棟方の形成に大きな影響を与えました。本展では、棟方と各地域の関わりを軸に、多岐に渡る活動を紹介し、棟方志功とはいかなる芸術家であったのかを再考します。



高志の国文学館

高校生以下無料

富山市舟橋南町2-22 TEL.076-431-5492

開館10周年記念企画展・
G7教育大臣会合開催記念
「百人一首 一和歌と美の世界展」



期間 開催中～6月5日(月)
時間 9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)
休館日 火曜日、5月12日(金) ※5月9日(火)は開館
料金 一般500円(400円)
大学生250円(200円)

かるた遊びや古典教育などを通じて幅広い世代に親しまれてきた百人一首。時代を超えて読み継がれる魅力と文化的な広がりについてご紹介します。歌仙絵、かるた、浮世絵など、百人一首の多彩な世界をお楽しみいただくとともに、日本人の繊細な自然感覚や美意識の源流である美しい和歌の世界を鑑賞ください。



TOPICS

主要国の代表が富山に！ G7富山・金沢教育大臣会合 開催

G7広島サミットの開催に合わせて、5月12日から4日間の日程で開催されます。我が国では7年ぶりとなる国際会合が県内で開催され、新しい時代の教育に関するグローバルな議論が、富山から世界に発信されます！



G7 EDUCATION MINISTERS MEETING IN TOYAMA AND KANAZAWA
富山・金沢教育大臣会合

G7サミットとは

フランス、米国、英国、ドイツ、日本、イタリア、カナダ(議長国順)の7か国と欧州連合(EU)の首脳が参加して毎年開催される国際会議です。首脳会議のほか、関係閣僚会合が各地で開催され、その教育分野の会合が富山県・石川県で開催されます。

大学生が会合のロゴマークを作成

富山大学芸術文化学部の学生が中心となり、石川県と連携しロゴマークを制作しました。「G7教育大臣会合で富山県と石川県が一つになることで、本会合がミライの世界中の子供たちの教育を照らす太陽のような存在になってほしい」という願いが込められています。太陽の中には、両県を代表する様々な名所・名産品が描かれています。ポスターや特設サイトで、ぜひ細部までご覧ください。

開催に伴う警備にご協力

富山県警察では、開催に向けて、訓練をはじめ各種取組を行っています。テロ対策は、警察による取組みだけでなく、地域にお住まいの皆さんと連携することが重要です。大規模集客施設や、駅・空港などの不特定多数が集まる施設等で、不審物や不審な行動をする人物など、「いつもと違う」「なにかおかしい」と感じたら、迷わず警察への110番通報をお願いします。

富山県 G7



G7教育大臣会合について
最新情報はこちら

◎問い合わせ先:県行政経営室 TEL:076-444-3586



お出かけの際は、基本的な感染対策のほか、体調管理にご留意願います。



料理レシピ

春キャベツとさば缶のロールキャベツ

豆腐を混ぜたふんわり食感のロールキャベツ。食物繊維やカルシウム、ビタミンCを多く含む春キャベツと、血中の中性脂肪を減らし、善玉コレステロールの働きをよくするDHAやEPAが豊富なさば缶を取り合わせたヘルシーメニューです。

【材料・分量(2人分)】 1人分(2個) / 389kcal

さば缶(味噌味)…1缶、木綿豆腐…1/2丁(150g)、人参…30g、すりおろし生姜…小さじ1/2、キャベツ…4枚、塩(キャベツ茹でる用)…少々、粉チーズ…少々、パセリ…少々、

A カットトマト缶…200g、コンソメ…2g、砂糖…小さじ1/2、水…100ml、トマトケチャップ…小さじ1、さば缶の汁

①豆腐は水気を切り、人参をみじん切り、さば缶は身と汁に分ける。②ボウルに豆腐を入れ、人参、生姜、さばの身を加えて軽く混ぜ4等分にする。③塩を入れたたっぷりの湯でキャベツを2分程茹でて粗熱を取り、水気を拭く。④キャベツ1枚の葉に②をのせて包む。同様にあと3つ包む。⑤包み終わりを下にして鍋に入れ、Aを入れて蓋をし、弱火で10～15分煮る。⑥器に盛り、粉チーズとパセリをかける。



富山県では、健康寿命日本一を目指しています。健康寿命をのばすため、正しい生活習慣、食習慣を心がけましょう。



富山のおいしいを発見。富山県の食文化を伝える公式サイト。「越中とやま 食の王国」



<協力>黒部市食生活改善推進協議会



県政クイズ

○の中に言葉を入れてください。

令和5年度県予算は、子ども関連施策をはじめ 富山県の「〇〇づくり」施策に積極投資

ヒント:漢字2文字で「1ページ」にあります。

正解者の中から15名の方に

幸のこわけ セットをプレゼント!

はがき応募:①～⑧の項目を全て記載のうえ、下記宛先まで。当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。①クイズの答え、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤電話番号、⑥年齢、⑦特に興味を持ったコーナー名、⑧本紙の感想 ※ご記入いただいた個人情報は、厳正な管理のもとで取り扱い、アンケート集計とプレゼント発送にのみ利用します。

宛先/〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課
「県広報とやま4月号クイズ係」 締切/4月28日(金)必着
◎前回(1月号)の答え…「デジタル」 応募総数1,546人 正解者数1,519人
たくさんのご応募ありがとうございました。



▲上記の応募フォームからご参加ください

◆県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら

〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課あて
TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478

E-mailは右記のお問い合わせ
フォームよりお送りください



「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折り込みにより各家庭にお届けするほか、県の各施設や市役所・町村役場、図書館のほかコンビニエンスストア(一部)や郵便局でも配布しています。また、本号とバックナンバーは県のホームページで閲覧できます。【県広報とやま】

◎「県広報とやま」には点字版と音声版もございます。左記までお問い合わせのうえ、ぜひご利用ください。

令和5年3月31日発行 企画・発行 富山県知事政策局広報課(富山市新総曲輪1-7) 編集協力(株)チューエツ
※「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆インキと再生紙を使用しています。※下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、県広報課(TEL.076-444-3134)までお問い合わせください。

県政やイベントの情報などを発信しています。

富山県公式SNS
@pref_toyama

富山県LINE
@toyamaken



友だち登録は
こちらから▶

